

11202ねじ等製造業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	2	11 ～ 12	倉庫内で伝票作業をしていたところ、他の作業者が運転するフォークリフトに左足甲を踏まれて骨折した。	48	6	222	10 ～ 29
2	2020	2	9 ～ 10	梱包機上部のカメラの修理作業中、台から降りる際にバランスを崩し、右足首を捻挫した。	31	19	371	30 ～ 49
3	2020	4	14 ～ 15	倉庫内で、アンカーボルト（鉄の棒状、1本7.6kg）を3本ずつ両端を持ち積み替え中、1本が滑り、右足安全靴の保護部以外の箇所へ落下して、右足中指を骨折した。	26	4	521	50 ～ 99
4	2020	5	15 ～ 16	機械チョコの停止時に、ワークチャック部分にあった製品をワークチャック内部に送ろうとしてタップチャックを後ろに下げた際、ワークチャックが閉まって左手人差し指を挟んで骨折、裂傷を負った。	26	7	159	50 ～ 99
5	2020	5	8 ～ 9	工場内で、自動玉込み機を操作して材料のボルト先端にアルミ玉を圧入する作業をしていた。そのとき、ボルトの状態を確認するため、右手を差し出した際、シリンダーと機械本体との間に右手人差し指を挟まれて切断した。	20	7	169	50 ～ 99
6	2020	7	3 ～ 4	作業場で、切削機の蓋を開け作業中、床にこぼれた切削油に足が滑り開口部に手をかけた際、右掌に裂傷を負った。	35	2	416	100 ～ 299

7	2020	8	14 ～ 15	加工現場で、製品（ナット）が加工機に詰まったため除去する際、安全カバーを外し、回転が止まるのを待たずに軍手をしたまま手を入れた。そのとき、主軸部に右手示指を巻き込まれて切断した。	31	7	159	1～ 9
8	2020	8	15 ～ 16	ボンデ処理（プレス加工前に材料の表面に薬剤を塗る作業）をする際、熱湯（60～70℃）を入れる配管ホースの一部が破損していたため、ホースとパイプの接合部分のネジを外す作業を行っていたところ、足を滑らせて右足首に火傷を負った。	53	11	715	1～ 9
9	2020	9	11 ～ 12	雨の日に社内で車を入れ、荷物のチェックをしていたところ、荷台のドアを閉めたつもりが開いており、足を掛けて転倒し、右大腿骨転子部を骨折した。	55	1	221	10 ～ 29
10	2020	10	7 ～ 8	材料置場の倉庫内で、材料（コイル状）の入庫中、材料の緩衝材を外した際、材料が後方から倒れ、両下腿を骨折した。	52	5	521	10 ～ 29
11	2020	11	16 ～ 17	工場内で、圧造機の調整中、設備内部のネジ（1cm）を拾う際、スイッチを左手で押したままのため、金型が作動し、右手が金型に挟まれ、右手薬指付け根を粉碎骨折した。	56	7	159	10 ～ 29
12	2020	11	16 ～ 17	組立工程の作業を行っていた際、急にゴキブリが出てきたため驚いて転倒し、右手をついた際に手首を骨折した。	57	2	719	100 ～ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\)（2020年）](#)に戻る。